

豊中SDGsパートナー取組み概要

フリガナ 事業者・団体等名	アマゾンカムカムカブシキガイシャ アマゾンカムカム株式会社					
めざす ゴール ゴールの下に ○を付けてください。 【3つまで】						
	○		○	○		
						
						
取組み・活動内容 (予定含む)	<p>※枠内に記入しきれない場合は、別紙（様式不問）等を添付して提出可</p> <p>弊社は、1999年からアマゾンに自生するカムカムと言う果物の果汁をアマゾンジャングルから輸入しています。きっかけは、アマゾン川流域に自生している薬理効果の非常に高い植物の調査をしていました中で、世界で最もビタミンCを含んでいるカムカムに出会いました。この果物は、アマゾンのスーパーフルーツとして知られています。（ドリンクの製品化は弊社が世界に先駆けて2003年に開発して、ドリンクメーカーを驚かせました。2004年の浜松の国際園芸博覧会「国際花博」で、国内初のカムカムの生木をカムカム館パビリオンで公開し、TV局のほぼ全局が連日のニュースに取り上げました。翌年の2005年の愛知万博アンデス共同館パビリオンにも出展し話題を独占していました。）その後、メイラクさん、伊藤園さん、キリンさん（午後の紅茶のカムカムバージョンで大ヒット）、コカコーラさんなどが参入しましたが、急な果汁の注文に供給対応出来ず、現在、大手飲料会社向けは一時停止に至っています。現在は、ペルー政府の肩入れで500トンの果汁から順次数千トンの果汁にも対応出来るようになりましたので、またこれから仕切り直し、といったところです。</p> <p>最強のビタミンCや、ポリフェノールだけならば、あまりインパクトはありませんが、このカムカムが自生するアマゾン流域にはとても貧しい生活をしている人々が多く、教育を受ける機会も厳しい環境におかれています。生活するため麻薬の原料であるコカという植物を栽培し、中には麻薬（コカイン）を製造する人も少なくありません。元大統領のアルベルト・フジモリさんが、困窮者の解消と麻薬の撲滅を掲げ、カムカムプロジェクトを立ち上げました。私は全財産を投げだしアマゾンカムカム株式会社を2003年に設立しました。（生物辞典；荒俣宏 監修に実名で記述されています）この命がけのビジネスのゴールへは、まだまだ先になりそうですが、2025年の大阪関西万博に出展し新たなカムカムビジネスのスタートラインに着きたいと思っています。</p>					
	<p>※SDGsの取組みを紹介しているHP等があればURLを記載してください。</p> <p>https://amazoncamucamu.com/</p>					
取組み・活動によって 解決につながる地域 課題 【複数可】	<input checked="" type="checkbox"/> 子育て <input checked="" type="checkbox"/> 保健・医療・福祉 <input type="checkbox"/> 消防・救命 <input checked="" type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> くらしの安全（防犯・防災） <input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 住環境 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用・労働 <input checked="" type="checkbox"/> 産業振興 <input checked="" type="checkbox"/> 人権・平和 <input type="checkbox"/> 文化・芸術 <input type="checkbox"/> 協働					
他の主体と連携可能な 資源	<input checked="" type="checkbox"/> 人材 <input checked="" type="checkbox"/> 知識・技術 <input checked="" type="checkbox"/> 研修・講演 <input checked="" type="checkbox"/> イベント企画・協力 <input checked="" type="checkbox"/> その他（健康に関わる医薬・食品関係）					

